



☆熊本県公立高校の基本方針が発表されました

先日、熊本県教育委員会から、「令和8年度（2026年度）熊本県高等学校入学者選抜の基本方針」が発表されました。その中で、特筆すべき事項をお知らせします。

＜前期選抜について＞

- 実施学科
 - ・「普通科のコース」「専門学科」「総合学科」「スーパーグローカルハイスクール指定校の全ての学科」
- 出願資格
 - ・各高等学校長が定めた 自校が重視する観点 を理解し、希望する者
 - ・合格した場合は、必ず入学する者
- 日程
 - ・出願期間 令和8年1月20日（火）～1月23日（金）
 - ・実施日 令和8年2月 2日（月）
 - ・選抜結果通知 令和8年2月 9日（月）

＜後期選抜について＞

- 実施学科
 - ・全日制課程及び定時制課程の全学科、コース
- 募集人員
 - ・募集定員から前期選抜等の合格内定者数を減じた数
- 日程
 - ・出願期間 令和8年2月12日（木）～2月17日（火）
 - ・実施日 令和8年3月 4日（水）、3月 5日（木）
 - ・合格者発表日 令和8年3月12日（木）

※その他、詳細については、熊本県教育委員会のホームページをご覧いただけます。担当または進路担当までご連絡ください。

☆進路の決定にあたって！（PART 3）

前回までに、進路決定のポイントとして下のように3つの視点を挙げました。

☆進路決定のポイント

- 1 高校で何が学べるのか？（何を学ぶのか？）
- 2 生活の場はどうなるか？
- 3 経済面はどうなるか？

このうち、今日は、「3 経済面はどうなるか？」について紹介します。各学校では、入学前に必要な経費をホームページ等で示している場合があります。

【例】ある熊本県立高校の入学時に必要な経費

- ・入学金 5,650円
- ・教科書や各種負担金などの合計 35,000～55,000円
(学科によって異なる)
- ・制服 40,000～50,000円程度（夏服は、入学後別途購入）
- ・体育服、シューズ等 合計で25,000円程度
- ・実習服 15,000円程度（必要な学科のみ）

○一般に、熊本県の県立高校に合格した場合、入学前には、約15～18万円程度が必要となっているようです。

また、私立高校に一般生として入学する場合は、多くの学校で、入学金が10万円になっていますので、入学前に約25万円程度が必要な場合があります。

※私立高校については、学力特待生や奨学生など様々な入試形態があり、入試の成績で納入金の免除や減額の特典があります。詳しくは、各学校のホームページや体験入学等で確認してください。

※国公立、私立を問わず、各学校・学科により必要な物品等が異なります。あくまでも、一例として御理解ください。

【毎月の納入金（授業料など）について】

令和8年度から、「高等学校等就学支援金制度」が新しくなります。現在、国の方針で示されているのは、以下の通りです。

○国公立の高校に通う生徒

授業料相当額が、国から直接学校に支給されますので、御家庭の授業料負担が実質0円になります。

○私立学校等に通う生徒

保護者等の所得に関係なく、45万7000円が、国から直接学校に支給されます。

この制度により、私立高校の授業料の支援が大きくなり、ご家庭の負担が緩和される可能性もあります。授業料が国の支給額を超える場合は、差額をご家庭で納入することになります。

また、国公私立を問わず、授業料以外に、学年費や施設設備費、PTA会費など毎月徴収されるものがあります。「高等学校等就学支援金制度」は、あくまでも「授業料」の支援であり、授業料以外の費用は御家庭の負担となります。

この制度については、高校入学時に案内があり、それぞれの御家庭で申請することになります。

今回の例はあくまでも一部であり、各学校・学科によって異なります。金額等を見て驚かれた御家庭もあるかと思います。実際、これまでに私が担任した中にも、合格した後、多額の費用を準備するのに大変な苦労をされた御家庭を見てきました。「早い時期から分かっていたら準備してたのに、…」「後からわかつて驚いた…」、そんな状況になるのを防ぐための今回の情報提供であることを御理解いただきたいと思います。この「高等学校等就学支援金制度」や経済的支援の制度などについては、今後、改めて紹介します。

♪始まりの筆を 打ち鳴らせ 一緒に カラフルに光る 気持ちを 混ぜ合わせ
大切だからこそ 感じる怖さも 踏み出すチカラを磨えてく (♪「Treasure Chest」より)